

# 令和6年度憲法週間行事 開催結果



5月23日（木）に令和6年度憲法週間行事の一環として、岡山地方・家庭裁判所の庁舎見学ツアーを実施しました。当日は、16名の幅広い年代の方々に御参加いただき、職員による裁判所の役割や手続説明、裁判官への質問、また、普段あまり見ることのない法廷見学等を通じて、司法に対する理解と信頼を深めていただきました。

裁判所ナビゲーターさいたん



## 職員による手続説明等

裁判所の役割や組織について、また刑事・民事・家事事件の一般的な手続説明を行いました。三権分立といった基本的なことから、それぞれの事件の違い等について、具体的な事例を挙げながらわかりやすく説明しました。



## 裁判官への質問コーナー

岡山地裁第1民事部の工藤光大裁判官に、裁判官という職業を選んだ理由や1日のスケジュール、また、休日の過ごし方など様々な質問に答えていただきました。裁判官に求められる資質については、「常に学ぶ努力をし、時代の価値観の変化に柔軟に対応していくこと」とお話しされました。



## 庁舎見学・法廷見学

少年審判廷やラウンドテーブル法廷、裁判員裁判用法廷などを見学していただきました。民事訴訟手続のデジタル化に伴いウェブ会議等で使用する機材を実際に見ていただいたり、法服を着用して記念撮影をしたり裁判官席に座って法壇から見た法廷の雰囲気味わってもらいました。



## 参加者のみなさまからいただいた感想

- ・法廷見学で法服を着たり写真撮影をしたり、普段はできない貴重な経験ができて良かったです。
- ・裁判所についての説明はわかりやすく丁寧でした。裁判官本人の話を聞けて、さらに深く裁判についての関心が高まりました。
- ・裁判の傍聴を試してみたいと思いました。裁判所が身近に感じられました。



岡山地方・家庭裁判所